

ほこみち×はなみち

歩道
自転車道
バス停留所
あずまや
駐輪スペース
照明
サイン
交差点

植栽マス
花壇

ベンチ・スツール
憩い活動スペース

全体配置（ゾーニング）

■-高千穂通り道路空間再編-コンセプト-

「通る」から「居場所」となる高千穂通りへ
～“人”が“安心してくつろぐ空間”の創出～

交流が生まれる空間

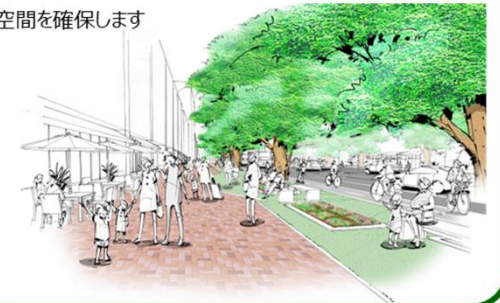
- ・沿道と一体となって多様な交流が生まれ、憩うことのできる空間を確保します
- ・多くの人々が協働し、楽しめる場を提供します

歩きたくなる空間

- ・安全、安心で歩きやすい歩行環境を形成します
- ・多様な交通手段が共存できる空間を創出します

花とみどりに包まれた居心地のよい空間

- ・緑陰の連続性によって魅力ある緑景観を形成します
- ・新しい顔としての宮崎らしい景観を創出します



歩行者優先

協働の場

整備方針

緑の連続性

リユース

維持管理

○ 本日の検討事項

- ✿ あずまや
 - ✿ 駐輪スペース
 - ✿ 照明
 - ✿ ベンチ・スツール
 - ✿ サイン等
 - 状況報告 自転車道（交差点）
 - 状況報告 全体配置（ゾーニング）
-
- ・ 花壇（レイズドベッド）
 - ・ 憩い・活動スペース

【今後の予定】

- R6.12.26 第4回デザイン検討会(本日)
- R7. 1.24 デザインワーキング
- R7. 2.17 デザインワーキング
- R7. 3.21 第5回デザイン検討会

検討済み

- ・ 歩道（色等）
- ・ 歩道（材質）
- ・ 自転車道（構造）
- ・ バス停留所
- ・ 植栽マス（地上）
- ・ 植栽マス（地中）
- ・ 花壇（基本形状）

あずまや

■ R6.3協議会までの決定事項

- ・バス停付近にあずまやを設置

■ デザイン検討会（前回まで）

- ・詳細デザインは県建築士会で立案いただく
- ・デジタルサイネージとセットで考える



維持管理・施設活用体制

交通事業者との協働による清掃・点検活動

デジタルサイネージ（デパート前運用中）

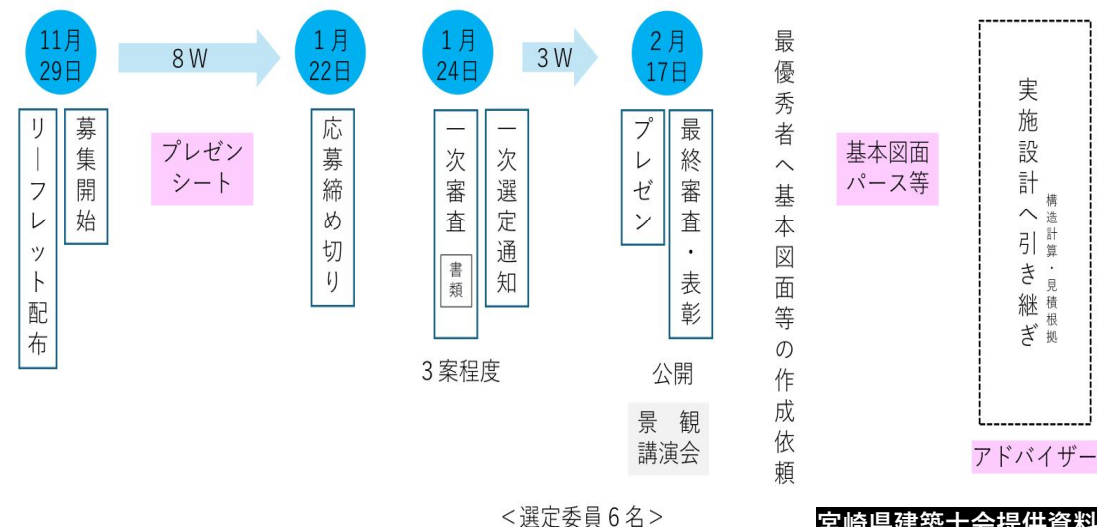
高千穂通り改編のシンボルとなる建築物

■ 基本機能 ■

- ・バス利用者および運転手の視線の確保
- ・自転車通行の視線の確保
- ・バス利用者以外も使えるもの
- ・電源、デジタルサイネージ対応
- ・維持管理のしやすいもの
- ・宮崎県産材活用

高千穂通りあずまやデザインコンペ

建築士会
景観整備委員会



駐輪スペース(SP)

■ R6.3協議会までの決定事項

- ・ 楠木の間に自転車道側からのみ出入可能な **駐輪スペース設置**を検討
- ・ 駐輪対策については、宮崎市と連携して取り組む
- ・ **シェアサイクルポート**は、沿道利用の状況や公共交通機関との連携などを踏まえ、設置位置を検討

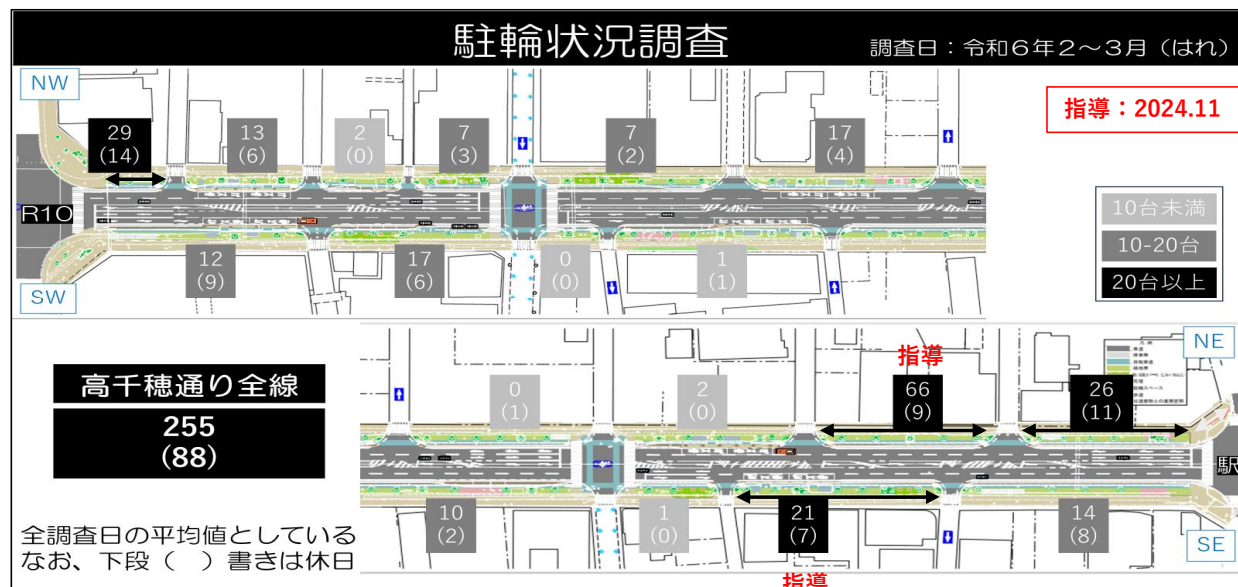
■ デザイン検討会（前回まで）

- ・ 歩道上の駐輪は**安全上、景観上良くない**
- ・ 限りある道路空間の秩序ある利用が必要
- ・ 駐輪対策は街全体で考え、**ソフト・ハード対策を宮崎市と連携**して実施してほしい

放置自転車禁止区域の指定の必要あり

沿道駐輪SPの設置は区域方針決定後検討

2024/12/26



- ・ シェアサイクルポートは高千穂通内4か所に再配置を行う
- ・ 禁止区域指定の必要性については県・市・関係機関で共有
ただし、指定には市条例上の整理が必要
- ・ 駐輪SP設置検討については禁止区域指定が前提



第4回高千穂通デザイン検討会

駐輪スペース(SP) 他県調査



駅周辺全域を禁止区域に指定

自転車放置禁止区域指定と適切な誘導



2024/12/26



駐輪場所の確保



放置自転車は確認できない

安全で快適な空間の創出が実現



第4回高千穂通デザイン検討会

照明

■ R6.3協議会までの決定事項

- ・ 特になし

■ デザイン検討会（前回まで）

- ・ 歩行者の動線を妨げない配置とする
- ・ 点字ブロックを中心にしっかり明るくする

実用例

3D映像あり

ベンチ下には
ライン照明を
配置する

電源

装着
・ 電源
・ フラッグアーム

取付高さ	4.0 m
平均照度	15.2 lx
最小照度	8.6 lx
最大照度	22.2 lx
最小／平均	0.566
最小／最大	0.387

ブロック13

道路照明施設設置基準・同解説 (平成19年10月：一般社団法人 日本道路協会)

路面平均照度	5 lx
照度均斉度 (最小値/平均値)	0.2

また、「高齢者や障害者などの利用が多く、特に重要であると認められる箇所においては、「道路の移動円滑化整備ガイドライン」（一般財団法人国土技術研究センター）を参考にするとよい。」とあります。ガイドラインでは、高齢者や障害者等の特性を考慮すると、安全・安心に移動の円滑な通行ができる明るさとして、交通量の少ない道路であっても最低限水平面照度10 lx以上を確保することが望ましく、さらに歩行者等の交通量が多い大規模駅や中心業務地区等では、それ以上の照度レベルを適用することが望ましい。

道路の移動円滑化整備ガイドライン（抜粋）

JIS Z 9111 道路照明基準を参考に、高齢者や身体障害者等に対する視認性を配慮して歩道路面上に必要な明るさを設定する必要がある。具体的には、重点整備地区は歩行者等の交通量が比較的多く、周辺環境が明るい商業地域が該当すると考えられることや、高齢者や身体障害者等の身体特性を考慮すると、安全・安心に移動の円滑な通行ができる明るさとして水平面照度10ルクス（単位：lx）以上を確保することが望ましい。

JIS照度基準

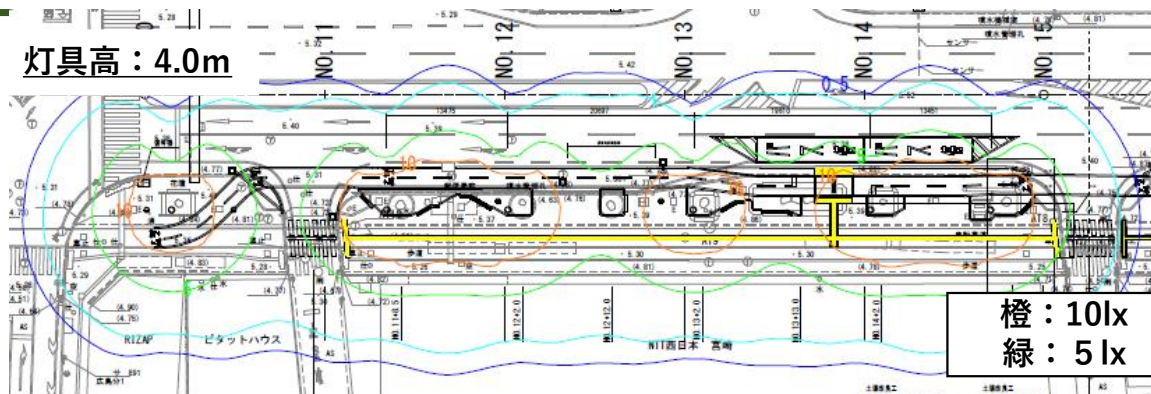
■ 通路、広場、公園

照度 (lx)	通 路		交通関係広場	公 園
	地 上	地 下		
1000	アーケード、 商店街 (繁華)	商店街 (繁華)		
750				
500				
300	アーケード、 商店街 (一般)	商店街 (一般)		
200		通路道路 (交通量大)		
150				
100				
75				
50				
30				
20				
10				
5				
2				
1				

注意 (15) 深夜には、1/10～1/20の照度の設置物を設置する。
(16) 出入口部は、地上との道路構造を考慮して増設することが望ましい。交通量については、より高い照度とすることが望ましい。
備考 1. 本表は、主として歩行者のみの公共施設について制定したものである。
2. 地下街の各階に入館する地下街に設ける歩道照明施設は、床面で10lx以上の照度を確保すること。
3. 主として自動車交通を対象とした照明については、下記の基準による。
(1) 自動車交通の用に供する道路は、JIS Z 9111 (道路照明基準)。 (2) 自動車交通の用に供するトンネルは、JIS Z 9116 (トンネル照明基準)。
(3) 横断歩道は、JIS Z 9114 (道路照明基準)。
4. 道路には階段を含む。

照度基準
5～10 lx

灯具高：4.0m



2024/12/26

第4回高千穂通デザイン検討会

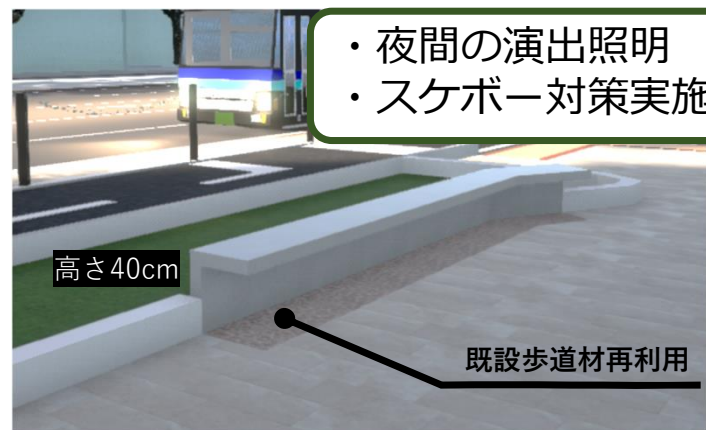
ベンチ・スツール

■ R6.3協議会までの決定事項

- ・ 特になし

■ デザイン検討会（前回まで）

- ・ **既設材料の再利用**を検討してほしい
- ・ 経年劣化を念頭にコンクリート素材とする
- ・ 木質の温かみのある素材も“宮崎らしさ”が演出できるのであずまや等で使いたい



- ・ 加工＆リユース
- ・ 自由な方向に座れる
- ・ 清潔感（使用率UP）





ベンチ・スツール

他県調査



2024/12/26

第4回高千穂通デザイン検討会

サイン

■ R6.3協議会までの決定事項

- ・ 特になし

■ デザイン検討会（前回まで）

- ・ 未検討

<内容>

- ・ 通り名
- ・ 目的地
- ⑧ 自転車誘導

- ・ 周辺のサインと連動
- ・ 既存サインの移設を基本
- ・ サインは必要最小限
- ・ 自転車に関するサイン新設（既存駐輪場への誘導等）
- ・ 占用物件との調和

宮崎交通占用物

- ・ バス停
- ・ 時刻表
- ・ イス等

宮崎市占用物

- ・ 掲示板
- ・ バス停
- ・ 案内板



バス停

占用物を改修するには調和した色彩を要請

高千穂通



掲示板

広島通 etc



あみーろーど

周辺調査



県庁付近

老松通付近

宮崎駅



グレーを基調とし、サイドにオレンジ色のラインを施したデザイン（高速BTと同デザイン）

県庁付近

占用物

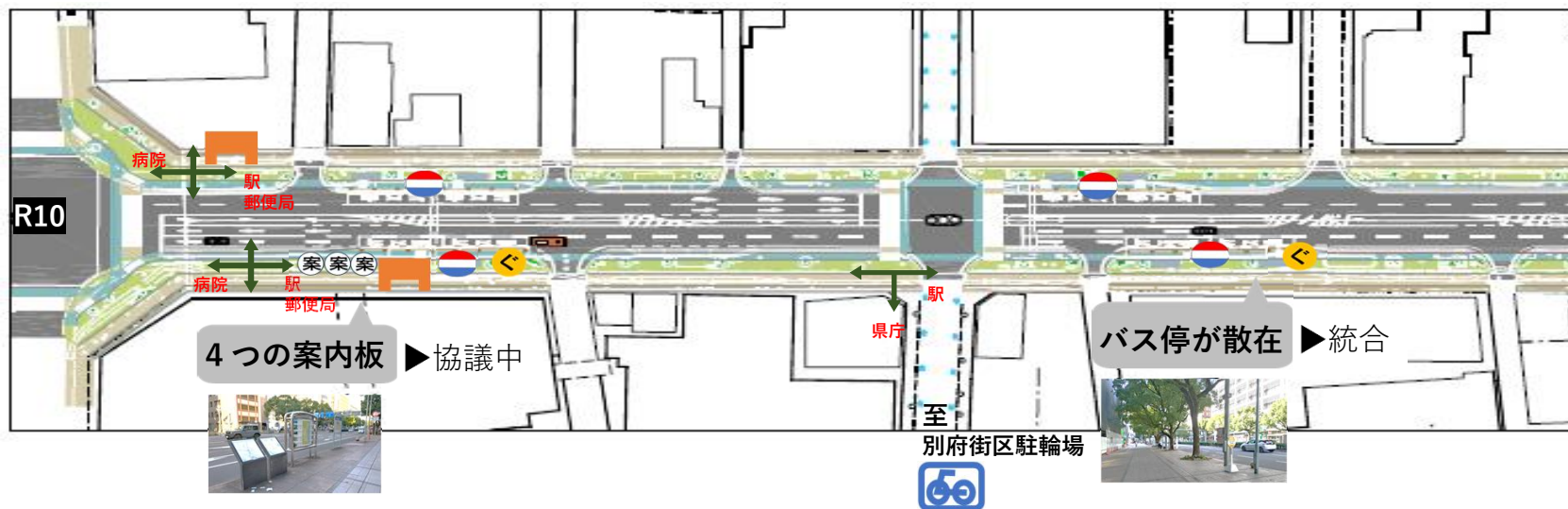
2024/12/26

第4回高千穂通デザイン検討会

サイン

現況調査

2024.11



矢羽根サイン 現在表示内容

- ・ 通り名
- ・ 駅
- ・ 郵便局
- ・ 県病院
- ・ 県庁



2024/12/26

第4回高千穂通デザイン検討会

占有者に対応依頼

ロゴマーク

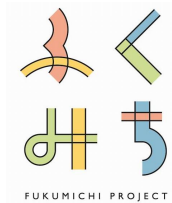
■ R6.3協議会までの決定事項

- ・ ロゴマーク入り道路鋏等によりエリア表示を検討

道路鋏
活用イメージ



他県の例



施策や取組とのコラボ例

ほこみち×はなみち
ほこみち×ひなた



クスノキ風例



矢印付例

イベント等に合わせてデザイン公募を行う

ほこみち始めました



バナー
活用イメージ

2024/12/26

第4回高千穂通デザイン検討会

状況報告 自転車道（交差点）

■ R6.3協議会までの決定事項

- ・ 信号機なし交差点の構造検討（図1）
（交差点進入時に停止し通行）
- ・ 信号機あり交差点の構造検討（図2）
（起終点部は交差点の手前まで）（図3）

■ デザイン検討会（前回まで）

- ・ 交通管理者意見を重視



協議の状況

交差点内
ストレート構造

隅切り部内側に
待機スペースの確保

信号交差点4隅のみ、
普通自転車歩道通行可

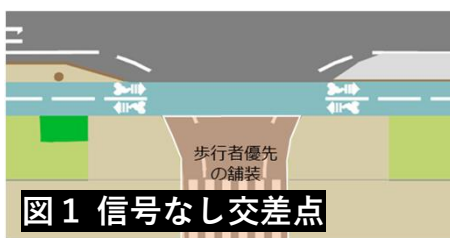


図1 信号なし交差点

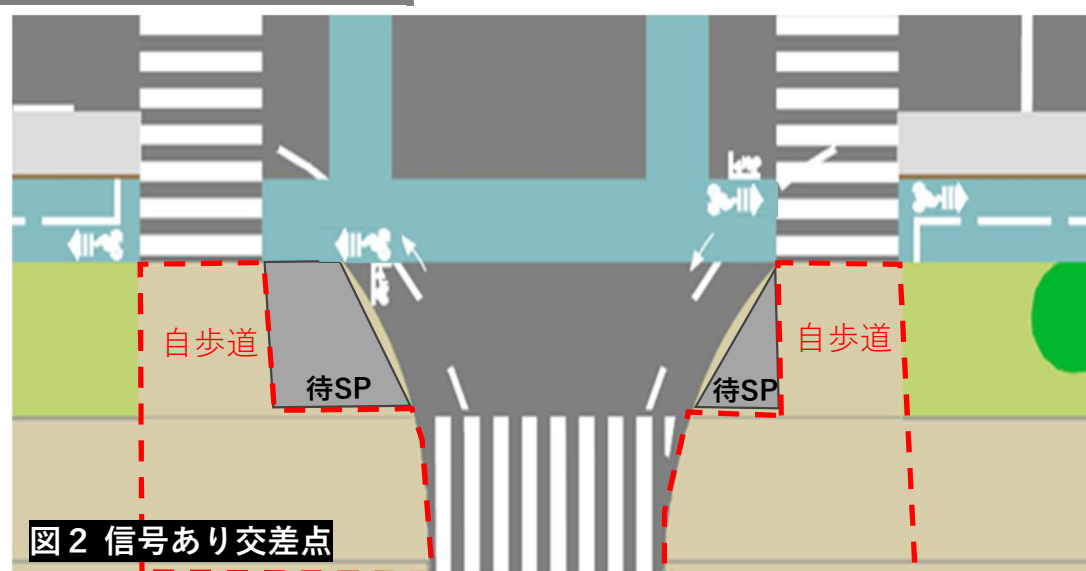


図2 信号あり交差点



図3 起終点部交差点

2024/12/26

第4回高千穂通デザイン検討会

憩い交流
スペース

花壇

シェア
サイクル

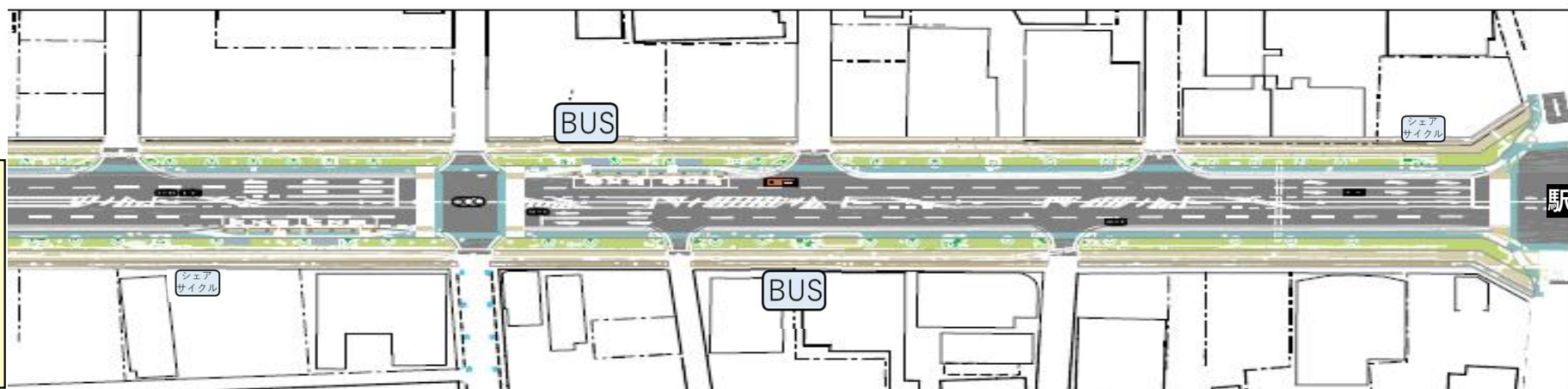
TAXI

BUS



<R6.11ワークショップ状況>

STEP 1 : 交通関連
STEP 2 : 憩い × 4
STEP 3 : 花壇 × 6
R6.11ワーキング時点



information

【今後の予定】

高千穂通デザイン検討会

日 時：令和 7 年 3 月 21 日（金）午後 2 時から午後 4 時まで

場 所：宮崎県防災庁舎防 7 5 ・ 7 6 号室

内 容：高千穂通りのデザイン検討について

ほこみち×はなみち 